

第55回 優良従業員表彰を実施

第55回優良従業員表彰が行われ、今年度は協会会員184社、786名（昨年度より30社、111名増）の方々が表彰の栄誉を受けた。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府の緊急事態宣言期間にあたったことから、今年度も昨年度同様に東京国際フォーラムでの式典が中止を余儀なくされた。表彰を受けた方々には、表彰状、額、表彰者名簿の他、記念品として防災グッズや協会ノベルティグッズ等をお送りした。

コロナ禍によりビルメンテナンス業の社会的重要性が高まっていることから、今回表彰を受けた従業員の皆様を含め、会員企業の皆様のより一層のご活躍を期待いたします。

※送付物一覧

表彰状、額、表彰者名簿、防災グッズ
協会ノベルティ（次亜塩素酸水ウェットティッシュ、団扇）



「障がいのある社員への接し方・受け入れのポイント」セミナーを実施

障害者雇用率の引上げにより、初めて障がいのある社員を受け入れる現場も多くなっている。しかし、障がいのある社員への指導の方法など、受け入れる側が配慮する点も多く、どのような対応をしたらよいか、現場では戸惑いも多いようである。

このため障がいのある生徒に接している特別支援学校教諭と実際の現場で障がいのある社員に接している企業の責任者からお話を伺う、「障がいのある社員への接し方・受け入れのポイント」セミナーを、6月18日（金）に緊急事態宣言発令中のため、Webセミナーとして開催した。

本セミナーでは、東京都立永福学園高等部就業技術科主幹教諭 森川崇氏、主任教諭・進路専任 朝枝貴政氏と、当協会の障がい者等自立支援委員会委員、株式会社サンアメニティ取締役 布施賀晶氏の3名をお招きした。受講者は8社20名であった。

受講者からは、障がいのある社員への適切な指示や指導方法、実際の現場における配慮の仕方など、障がいのある社員への接し方がとても良くわかるセミナーであったとの感想をいただいた。今後も有意義なセミナーを適宜開催していく。



永福学園
森川教諭



永福学園
朝枝教諭



株式会社サンアメニティ
布施委員